

YFU の奨学金（スカラシップ）制度

YFUは、参加高校生が奨学金の補助を受けることにより国際交流の拡大に貢献するとの観点から、毎年奨学金財源の確保に努め、公的機関の資金援助によるもの、法人の提供によるもの、YFUより提供するもの等幅広い奨学金計画を推進しています。
本年度派遣プログラム(2025-2026)についても各奨学金計画を実施する予定になっており、参加学生に奨学金受給の道が開かれております。

◆公的(自治体)奨学金プログラム(コロナ等の状況により中止となる場合もあります)

1. 長岡市米百俵財団スカラシップ(数名予定、YFUプログラム参加費の半額に相当する金額の支給)

新潟県内の中学3年生もしくは高校、高専1、2年生で長岡市内に引き続き1年以上居住世帯の生徒が対象
詳しくは長岡市米百俵財団のホームページ募集要項をご覧ください

◆各種法人による奨学金プログラム(コロナ等の状況により中止となる場合もあります)

●キッコーマン・スカラシップ

- ①キッコーマン・ローカル・スカラシップ(米国2名、参加費全額支給)
千葉県内の高校1、2年生が対象
- ②FNU・キッコーマン・スカラシップ(米国2名、参加費全額支給)
全国高等学校家庭クラブ連盟(FNU)に加盟する高校の1、2年生が対象

●ソニーグループ国際教育基金(参加費全額支給)

・ソニーグループ各社の社員の子弟、孫、甥・姪で、高校1、2年生と中学3年生が対象
・詳細はソニーグループ国際教育基金にお問い合わせ下さい

●上廣スカラシップ

- ①上廣公立高校生スカラシップ(最大15名、参加費全額支給)
・応募条件を満たした公立高校生が対象
- ②上廣スカラシップ(最大15名、参加費の内100万円支給)
・応募条件を満たした全YFU留学生が対象

◆派遣プログラム・スカラシップの応募方法

各種奨学金(スカラシップ)の受給を希望する方は、YFU財団スカラシップ係、または、各法人等にお問合せ下さい。なお、スカラシップ受給の可否は選考試験結果を含め選定審査委員会で決定します。なお、公的及び法人スカラシップの場合は募集期間が限られています
※スカラシップ応募者の支給決定は時期が異なります(可否に関する電話でのお問合せはご遠慮願います)

◆YFU財団スカラシップ

【地域対象スカラシップ、参加費一部支給】

1. 東北特別スカラシップ
出発時に東北各県内の高校に在学する生徒が対象
2. 関東地域特別スカラシップ
出発時に東京都、神奈川県内の高校に在学する生徒が対象
3. 北陸特別スカラシップ
出発時に北陸3県(富山、石川、福井)内の高校に在学する生徒が対象
4. 東海地域特別スカラシップ
出発時に岐阜、静岡、愛知、三重各県内の高校に在学する生徒が対象
5. 関西地域特別スカラシップ
出発時に京都、大阪、兵庫、奈良各府県内の高校に在学する生徒が対象
6. 山陽・山陰地域特別スカラシップ
出発時に鳥取、島根、岡山、広島、山口各県内の高校に在学する生徒が対象
7. 四国地域特別スカラシップ
出発時に四国各県内の高校に在学する生徒が対象
8. 九州地域特別スカラシップ
出発時に九州各県内の高校に在学する生徒が対象

【全国対象スカラシップ、参加費一部支給】

1. ヨーロッパ特別スカラシップ
他に奨学金を受けていない派遣学生の内、成績優秀者が対象
2. アジア特別スカラシップ
他に奨学金を受けていない派遣学生の内、成績優秀者が対象
3. 民間青年大使スカラシップ
他に奨学金を受けていないYFU学生全員が対象で、成績優秀者に出発時支給

応募資料請求・応募申込先

公益財団法人 YFU 日本国際交流財団

応募資料係

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 6F

TEL 03-6550-9491 FAX 03-6457-9546

ウェブサイト <https://www.yfu.or.jp/>



YFU



YOUTH FOR UNDERSTANDING

募集

2025年度派遣 (2025-2026)



高校生年間留学

ごあいさつ

学生・保護者のみなさまへ



加藤良三

公益財団法人 YFU 日本国際交流財団理事長
元駐米大使

激しく変動する今日の国際情勢と日本の置かれている立場を考えると、我が国が国際社会における相互理解の推進に貢献することが、ますます重要な課題となっています。YFU (Youth For Understanding) は、世界約 56 カ国にそれぞれの YFU 組織を持ち、相互に連携をはかりながら青少年国際交流を進める非営利の国際団体です。

日本の YFU は、1958 年に日本の高校生を交換留学生として米国に派遣し、その後 1964 年に米国の高校生を日本に受け入れて以来、一貫して、若人に、異文化体験を通じてお互いの生活様式や文化を正しく理解する機会を提供するための交際教育交流を実施すると共に、ヨーロッパやアジア等諸国へと交流の輪を広げてまいりました。高度なレベルの世界 YFU 共通プログラム基準に則り、半世紀以上にわたって、きめ細かなサポートの下、派遣・受入れ双方向の交流を着実に積み重ねてきた日本の YFU が、青少年の人間形成の増進の上で果たした役割と貢献は、多大なものであったと自負しております。

日本の YFU は、上記の通り、任意団体 YFU 日本協会として 35 年、外務省、文部科学省共管財団法人として 19 年、内閣府を所管行政庁とする公益財団法人 YFU 日本国際交流財団(2012 年 4 月 1 日移行)としての 12 年を合わせて 66 年間に亘り、青少年国際交流プログラムの実績と経験を積み重ねてまいりました。

不透明さを増す国際状況の中で内外の若者達の国際感覚を育成すると共に、国際相互理解の推進によって世界の平和に寄与したいと願う YFU の役割はますます大きくなっています。私共は、この様な期待に応え得るような若人を育む一助として、YFU 国際交流事業を一層推進していく所存であります。YFU 国際交流プログラムに対しまして、皆様の変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

募集概要

■募集定員

(派遣先国別予定)
米国40名 カナダ85名 ドイツ28名 オランダ5名 チェコ4名
ベルギー6名 スイス2名 オーストリア3名 ハンガリー10名
エストニア10名 フィンランド5名 フランス5名
デンマーク2名 韓国2名 タイ4名

■派遣先受入団体

各国YFU組織(非営利国際交流団体)、パートナー組織

■募集期間

第一次募集 (北米、ヨーロッパ、アジア各国ともに)
2024年4月1日(月)～6月3日(月)(期間内必着)
夏期特別募集 (北米、ヨーロッパ、アジア各国ともに)
2024年6月10日(月)～7月15日(月)(期間内必着)
第二次募集 (北米、ヨーロッパ、アジア(韓国を除く)各国ともに)
2024年9月1日(日)～10月31日(木)(期間内必着)
※第一次募集及び夏期特別募集の結果定員に達した国については、第二次募集をいたしません

■応募資格

応募可能な生年月日は以下の通りです。生年月日の制限に満たない事が後日判明した場合、取り消しになる場合があります。
生年月日:2007年4月2日～2010年4月1日(生年月日と同時に受験時に中学3年生～高校2年生)。詳しくは、受験要項を参照して下さい。

★出発時、高等学校(通信制高校及び専門学校は対象外)、中等教育学校、高等専門学校に在学中で、在学から推薦を受けた生徒(受験時、通信制中等部・中学コース等に在学中の生徒は選考の対象となりません)。

★受験時、過去2学年間の欠席日数(登校しても授業に出席しない日数を含む)が合計20日以内であること。

★心身ともに健全で交換留学生生活に支障がなく、かつ異文化への適応力があり、相応の英語力を有すること。(動物アレルギー又は特殊なアレルギーの方、心療内科・精神科、臨床心理士に不登校・対人関係等で治療や投薬を受けた方、又は現在も受けている方、既往症・難病がある方は参加できません。)

★コロナワクチンはすくなくとも2回接種は必須となり、接種証明書が必要です。(また1次合格後、国によって必要となる予防接種のリストをお知らせします。)留学期間中に更に現地で追加接種することに本人・保護者の同意書の提出が必要になります。

★国籍によってはビザが取得できない場合があります。日本国パスポート以外をお持ちの方は必ず前もって当事務所にご相談ください。

★J1カF1ビザで留学経験のある方は米国派遣は不可。

■選考料

¥32,000 (応募時に振込)
納入済みの選考料は理由の如何を問わずお返しできませんのでご了承ください
※米国・フィンランド・オランダ派遣応募生で英語の2次テストを受験する場合別途¥5,500がかかります

■参加費

¥1,980,000 (米国)
¥1,760,000 (デンマーク・ドイツ・オランダ・フィンランド・フランス・スイス)
¥1,690,000 (オーストリア・ベルギー・エストニア・ハンガリー・チェコ・タイ・韓国)
※カナダについては別紙参照

●参加費に含まれるもの

往復航空運賃(国際線および現地国内線)、YFU保険料、オリエンテーション参加費、カウンセリング諸経費、各種資料代、YFU組織運営管理費等

●参加費に含まれないもの

燃油サーチャージ、航空保険料、外国諸税、空港施設利用料、ビザ申請料、ビザ取得関連費用、予防接種費用、医療検査費用、オリエンテーション参加交通費、自宅から羽田・成田空港等までの費用、派遣先国での小遣い(派遣先により異なりますが月約2万円)授業料は免除されますが、実験・実習費、教科書代、通学交通費等、学校経費等の負担が求められます。派遣先国で実施するアクティビティ又は旅行費用

■オランダドイツオーストリア派遣学生の語学研修費13万円

■スイス派遣学生の語学研修費15万円

■フィンランド派遣学生の現地付加価値税10万円

■フランス派遣学生の追加サポート費12万円

及び語学研修費24万円

■米国派遣学生の追加サポート費15万円

査証取得のため、政府指定の保険加入が求められる国もあります。(2023年参考情報:オーストリア・スイス・チェコ)国により入国時の隔離や検査が求められることがあり、自己負担となります。

■選考日程及び選考地

第一次募集

2024年6月中旬～7月上旬

夏期特別募集

2024年7月下旬～8月中旬

第二次募集

2024年11月上旬～中旬

※選考地については別紙参照

■選考方法

書類審査

学科(英語、常識)

面接(英会話、学生及び保護者面接)

※米国および一部派遣国募集生英語一次試験合格者のみ二次試験があります。

■合格発表

第一次募集:7月中旬に郵便で通知

夏期特別募集:8月下旬に郵便で通知

第二次募集:11月下旬に郵便で通知

■派遣予定期間

韓国:2025年3月～2026年1月上旬

タイ:2025年6月中旬～2026年3月～4月

米国:2025年8月～10月中旬～2026年6月

ヨーロッパ:2025年8月～9月上旬～2026年6月～7月

カナダ:2025年9月初旬～2026年6月

状況によって変更の場合があります

長期留学滞在の為のビザ

■取得ビザ

YFU 国際交流 プログラムとは

きめ細かなサポート体制の下での
・豊かな人間性と国際相互理解を育む異文化生活体験
・ホストファミリーに滞在しながら現地の高校に1学年間通学する教育的体験
の機会を提供するプログラムです。

日本における YFU 交換留学プログラム交流実績

累計参加者数 (1958～2023)

派遣累積合計 19,431名

受入累積合計 16,659名

総計 36,090名

MAKE THE WORLD YOUR HOME

長期派遣スケジュール

募 集	4月～6月	第一次募集受付
選 考	6月～7月	選考試験
	7月	合格発表 通知
	6月～7月	夏期特別募集受付 (7～8月選考 8月合格発表)
	9月～10月	第二次募集受付 (11月選考 合格発表)
オリエンテーション	11月～12月 12月～翌年1月 翌年3月～5月	配置のための英文書類作成 第1回オリエンテーション 第2回オリエンテーション
出 発	2月～8月 ～10月中旬 2月～6月 8月～10月中旬 8月・10月中旬 ～翌年6月	ビザ取得 [アジア12月～] ホストファミリー・学校決定 通知 出発当日オリエンテーション 出発(アジア) 出発当日オリエンテーション 出発(アジア以外) ホストファミリーに滞在し
ホームステイ 高校通学 適応指導 カウンセリング (日本)	(派遣先国)	現地の高校へ通学 受入国でのオリエンテーション
保護者 懇談会	学生とホスト ファミリー	
帰 国	アジア 1月～4月 米国・カナダ 6月 ヨーロッパ 6月～7月	帰国 帰国 帰国
帰国後再適応のための フォローアップ・ミーティング		帰国後 1ヶ月～1ヶ月半の間